

2019/10/19(土)13:50-16:50 (受付開始 13:00)

薬剤師が活かす認知行動療法～理論と実践～

講座情報

認知行動療法(CBT)は気分障害や不安障害、不眠症等に用いられ、多くのエビデンスがある保険診療が認められた精神療法です。受容・共感・傾聴といったカウンセリングの基本を大事にしながら、セラピストは患者の自助をサポートしガイドする役を担います。CBTを薬剤師が学び、それらの知識を持って患者対応をすることで、広く患者のケアにつなげることができると考えています。本講座ではまず、CBTの理論や様々な技法を紹介し、さらにそれらをどのように実際の患者対応に活かしていくか、事例を元にして解説し体験をしてもらおうと考えています。

《学習到達目標》

- 認知行動療法モデルについて説明することができる。
- 受容共感傾聴、ソクラテス的質問法について説明ができる。
- 患者に紹介したい「認知行動療法の技法」を一つは説明および実践できる。

講演者情報

廣瀬 素久

千葉大学大学院医学研究院 認知行動生理学 助教
薬剤師(株式会社アトイ ベル薬局)

プロフィール

2004年 3月 東邦大学薬学部卒業
2006年 3月 東邦大学大学院博士前期課程薬学研究科薬科学専攻 修了
2009年 7月 ベル薬局 入社 (2015年～2018年薬局長、管理薬剤師)
2012年 4月 大阪大学大学院博士後期課程・大阪大学・金沢大学・浜松医科大学・千葉大学・福井大学連合小児発達学
研究科小児発達学専攻 入学
2014年 3月 千葉認知行動療法士トレーニングコース 修了
2017年 3月 大阪大学大学院博士後期課程・大阪大学・金沢大学・浜松医科大学・千葉大学・福井大学連合小児発達学
研究科小児発達学専攻 修了
2018年 12月 千葉大学大学院医学研究院 認知行動生理学 特任助教 入職
2019年 6月 千葉大学大学院医学研究院 認知行動生理学 助教

現在に至る

免許及び資格 認定薬剤師

学位 博士(小児発達学)

参考サイト

千葉大学大学院医学研究院 メンタルサポート医療人とプロの連携養成コース

<http://www.m.chiba-u.ac.jp/class/phys1/MHEP/>

千葉認知行動療法

<https://www.cocoro.chiba-u.jp/chibacbt/researcher/iapt.html>

千葉大学子どものこころの発達教育研究センター

<http://www.m.chiba-u.ac.jp/class/rccmd/>

千葉大学大学院医学研究院認知行動生理学

<http://www.m.chiba-u.ac.jp/class/phys1/>

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター 認知行動療法センター

<http://cbt.ncnp.go.jp/guidance/about>

厚生労働省 心の健康

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hukushi_kaigo/shougaishahukushi/kokoro/index.html